

製品名: CD156 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82205**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:100-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	88.8kDa

抗原情報

遺伝子名	CD156
別名	ADAM8; MS2; CD156a
遺伝子 ID	101.0
SwissProt ID	P78325
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD156 (AA: 余分な 17-156) の精製された組み換え断片。

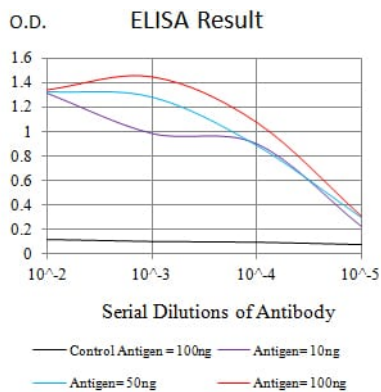
背景

この遺伝子は、ADAM（ディスインテグリンおよびメタロプロテアーゼドメイン）ファミリーのメンバーをコードします。このファミリーのメンバーは、ヘビ毒ディスインテグリンと構造的に類似する膜アンカー型タンパク質であり、受精、筋発達、神経新生な

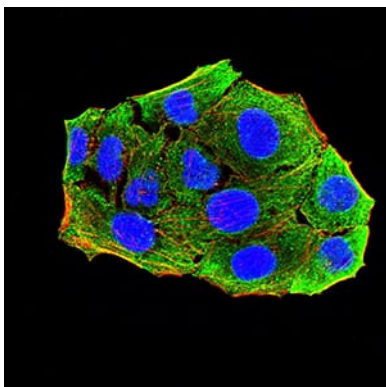
ど、細胞間および細胞-マトリックス相互作用を伴う様々な生物学的プロセスに関与していることが示唆されています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、神経変性における細胞接着に関与している可能性があり、喘息を含むアレルギー性呼吸器疾患の標的となると考えられています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。

研究分野

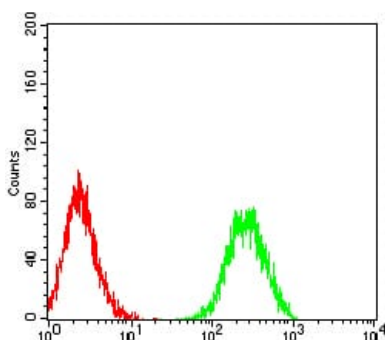
画像データ



黒線：コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線：抗原 (10 ng) ; 青線：抗原 (50 ng) ; 赤線：抗原 (100 ng)



CD156 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青：DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤：Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CD156 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。